

第 22 回 設備診断検討会 議事録 (案)

1. 日 時：2023 年 1 月 27 日 (金) 10 : 00～10 : 30
2. 場 所：日本原子力発電 本店 会議室 (Web 併用会議)
3. 出席者 (敬称略, 順不同)
 - 出席委員：米澤主査(日本原子力発電), 織田 (四国電力), 久保田(テプ コシステムズ),
鈴木(中部電力), 関(九州電力), 西(東芝エネルギーシステムズ), 橋本(東京電力 HD),
長谷川(発電設備技術検査協会), 藤井(北陸電力), 堀水(原子力安全推進協会),
宮道(中国電力), 望月(大阪大学), 山上(三菱重工業), 山本(北海道電力),
(計 14 名)
 - 代理出席者：なし (計 0 名)
 - 欠席委員：伊藤(東北電力), 井上(日本非破壊検査協会), 岩崎(群馬大学), 久我 (関西電力),
津守(日立 GE ニュークリア・エナジー) (計 5 名)
 - 常時参加者：なし (計 0 名)
 - 事務局：景浦(日本電気協会) (計 1 名)

4. 配付資料

- 資料 No.22-1 原子力規格委員会 構造分科会 設備診断検討会 名簿
- 資料 No.22-2 第 21 回設備診断検討会 議事録 (案)
- 資料 No.22-3 添付-1_構造分科会_2023 年度活動計画【設備診断検討会】(案)
- 資料 No.22-4 添付-2_2023 年度各分野の規格策定活動【設備診断検討会】(案)
- 資料 No.22-5 設備診断の観点による JEAG4803 の改正ニーズについて
(参考 1) JEAG4803 パート E 評価結果を踏まえた ASME O&M の確認について
(参考 2) JEAG4803-1999_軽水型原子力発電所の運転保守指針
(参考 3) JEAG4803 の概要 (パート C)

5. 議 事

会議に先立ち事務局より, 本会議にて, 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律及び諸外国の競争法に抵触する行為を行わないことを確認の後, 議事が進められた。

(1) 代理出席者承認, オブザーバ等の確認, 会議定足数, 配布資料の確認について

事務局より確認時点で出席委員数は 14 名で, 分科会規約第 13 条 (検討会) 第 15 項の開催条件である委員総数の 2/3 以上の出席を満たしていることを確認の後, 配布資料の確認があった。
委員の変更は特になし。

(2) 前回議事録の確認

事務局より資料 No.22-2 に基づき, 前回議事録 (案) の説明があり, 正式議事録とすることについて特にコメントはなく, 全員賛成で承認された。

(3) 2023 年度活動計画について

米澤主査より, 資料 No.22-3 および No.22-4 に基づき, 2023 年度の活動計画案について説明が

あった。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

- ・ 活動計画案に一部誤記（2022年度→2023年度）があったため、修正の上、構造分科会に提出する事となった。

(4) JEAG4803 廃止に伴う影響評価（設備診断検討会所掌規格に対する影響について）

米澤主査より、資料 No.22-5 に基づき、JEAG4803 廃止に伴う設備診断検討会所掌規格に対する影響について説明があった。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

- ・ JEAG の記載内容を調べた結果、JEAG4803 廃止に伴う影響はない事が確認された。
- ・ 資料の記載ぶりについてコメントがある。2. (1)「保守管理における設備診断の観点」のところで、その2行目に「上位規格の保守管理指針の改正ニーズがなかった事を踏まえ・・・」とあるが文言として適切なのか疑問がある。ここは、「保守管理指針自体に改正ニーズがなかった」という事ではなく、誤解を招く表現なので、より適切な表現にしてはどうか。
→それでは、「上位規格である保守管理指針等からの改定ニーズが無かったので」と表現を修正させて頂く。
→了解した。
- ・ 以上の修正箇所について反映した資料を、事務局より改めて配布する事となった。

(5) その他

- ・ 次回の検討会開催日については未定。状況に応じて、別途関係者に連絡する事となった。

以 上